

# 農研速報

令和4年10月25日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町3974  
TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(10月24日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	収量平年比(%)	作柄概況
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月27日		<p>4月第6半旬～8月第1半旬は、平均気温は平年差+0.9℃、日照時間は平年比114%で推移した。特に、6月第5半旬から7月第2半旬では平均気温は平年差+3.3℃、日照時間は平年比198%で推移し、7月第3半旬から7月第4半旬では平均気温は平年差+0.5℃、日照時間は平年比60%で推移し、7月第5半旬から8月第1半旬では平均気温は平年差+1.9℃、日照時間は平年比134%で推移した。出穂期は「あきたこまち」及び「ふくまるSL」で平年並、「コシヒカリ」で2日早かった。</p> <p>登熟期間の気象について、出穂後20日間の平均気温及び積算日照時間は、「あきたこまち」では26.4℃(平年差:+0.9℃)、116時間(平年比:109%)、「ふくまるSL」では25.9℃(同±0℃)、146時間(同128%)、「コシヒカリ」では27.7℃(同+1.2℃)、163時間(同132%)だった。出穂後21日から成熟期にかけては、「あきたこまち」では27.0℃(平年差:+0.4℃)、140時間(平年比:98%)、「ふくまるSL」では24.4℃(同-0.2℃)、109時間(同79%)、「コシヒカリ」では26.2℃(同-0.5℃)、90時間(同73%)だった。成熟期は「あきたこまち」及び「ふくまるSL」では平年より3日遅く、「コシヒカリ」では平年並だった。</p>
		「あきたこまち」 100	<p><b>【あきたこまち】</b> 成熟期の生育は、平年と比較して稈長がかなり長く、穂長が長く、穂数が平年並、倒伏程度がやや大きかった。 収量構成要素は、平年と比較して穂数が平年並、一穂粒数がやや多く、千粒重が平年並、登熟歩合がやや低く、精玄米重は平年並だった(平年比100%)。 玄米外観品質は、平年と比較して乳白粒が多く、心白粒・背白粒が少なかった。整粒歩合は平年差+6.8%だった。</p>
		「ふくまるSL」 98	<p><b>【ふくまるSL】</b> 成熟期の生育は、平年と比較して稈長がやや長く、穂長がやや短く、穂数がやや多く、倒伏程度が大きかった。 収量構成要素は、平年と比較して穂数がやや多く、一穂粒数がやや多く、千粒重が平年並、登熟歩合が低く、精玄米重は平年並だった(平年比98%)。 玄米外観品質は、平年と比較して乳白粒が多く、心白粒・腹白粒が少なかった。整粒歩合は平年差+6.1%だった。</p>
		「コシヒカリ」 103	<p><b>【コシヒカリ】</b> 成熟期の生育は、平年と比較して稈長、穂長及び穂数が平年並だった。 収量構成要素は、平年と比較して穂数が平年並、一穂粒数がやや少なく、千粒重がやや重く、登熟歩合が平年並、精玄米重は平年並だった(平年比103%)。 玄米外観品質は、平年と比較して乳白粒・基白粒が多く、心白粒が少なかった。整粒歩合は平年差-17.8%だった。</p>

地域名	移植時期	収量平年比(%)	作柄概況
	5月6日	「コシヒカリ」 108	<p>5月第2半旬～8月第1半旬は、平均気温は平年差+1.0℃、日照時間は平年比 116%で推移した。特に、6月第5半旬から7月第2半旬では平均気温は平年差+3.3℃、日照時間は平年比 198%で推移し、7月第3半旬から7月第4半旬では平均気温は平年差+0.5℃、日照時間は平年比 60%で推移し、7月第5半旬から8月第1半旬では平均気温は平年差+1.9℃、日照時間は平年比 134%で推移した。出穂期は平年より4日早い7月 24 日だった。</p> <p>登熟期間の気象について、出穂後 20 日間の平均気温及び積算日照時間は、27.8℃(平年差: +1.2℃)、163 時間(平年比: 131%)だった。出穂後 21 日から成熟期にかけては、25.2℃(平年差: -0.5℃)、95 時間(平年比: 70%)だった。成熟期は平年より4日早かった。</p> <p>【コシヒカリ】  成熟期の生育は、稈長が平年並、穂長が短く、穂数が平年並、倒伏程度は平年並だった。  収量構成要素は、穂数、一穂粒数、千粒重及び登熟歩合が平年並、精玄米重はやや多かった(平年比 108%)。  玄米外観品質は、平年と比較して乳白粒・腹白粒が多く、心白粒が少なかった。整粒歩合は平年差-1.3%だった。</p>

# 水稻の生育状況

表1 移植時期・品種別の生育・収量（龍ヶ崎市）

移植 時期 (月日)	品 種	出穂期			成熟期			稈 長			穂 長			穂 数			倒伏程度		
		本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (月日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (0~5)	前年差	平年差
4/27	あきたこまち	7/11	-2	±0	8/22	-2	+3	90	103	110	18.6	103	106	542	98	102	3.5	-0.5	+2.0
			(7/13)	(7/11)		(8/24)	(8/19)		(87)	(82)		(18.0)	(17.5)		(551)	(531)		(4.0)	(1.5)
	ふくまるSL	7/15	-1	±0	8/26	±0	+3	86	100	105	18.1	96	96	553	102	108	4.0	±0	+2.1
			(7/16)	(7/15)		(8/26)	(8/23)		(86)	(82)		(18.8)	(18.8)		(541)	(511)		(4.0)	(1.9)
	コシヒカリ	7/22	±0	-2	9/1	-2	±0	92	98	100	19.2	99	99	441	95	100	2.3	-2.2	-0.6
			(7/22)	(7/24)		(9/3)	(9/1)		(94)	(92)		(19.4)	(19.3)		(463)	(443)		(4.5)	(2.9)
5/6	コシヒカリ	7/24	-2	-4	9/6	-2	-1	95	96	98	18.3	98	95	431	84	98	3.3	-0.7	+0.1
			(7/26)	(7/28)		(9/8)	(9/7)		(99)	(97)		(18.7)	(19.3)		(515)	(440)		(4.0)	(3.2)

移植 時期 (月日)	品 種	精玄米重			一穂粒数			m <sup>2</sup> 当たり粒数			千粒重			登熟歩合		
		本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (100粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年差 (%)	平年差 (%)
4/27	あきたこまち	62.2	94	100	70.4	93	105	379	90	106	20.8	105	102	80.0	-0.3	-5.2
			(66.0)	(62.2)		(76.1)	(67.0)		(419)	(356)		(19.9)	(20.4)		(80.3)	(85.2)
	ふくまるSL	66.5	97	98	70.2	105	107	371	103	111	23.0	100	99	78.3	-5.5	-8.4
			(68.3)	(67.6)		(66.8)	(65.7)		(361)	(335)		(23.0)	(23.2)		(83.8)	(86.7)
	コシヒカリ	59.4	94	103	74.7	90	95	342	89	98	21.4	103	103	82.3	+1.1	+2.6
			(63.2)	(57.5)		(83.4)	(78.5)		(386)	(348)		(20.8)	(20.8)		(81.2)	(79.7)
5/6	コシヒカリ	60.5	107	108	73.2	102	97	356	98	108	20.9	105	101	80.6	+1.2	-0.4
			(56.4)	(55.9)		(72.0)	(75.3)		(364)	(329)		(20.0)	(20.7)		(79.4)	(81.0)

注) 倒伏程度：0（無）～5（甚）の6段階評価、カッコ内の数値は前年または平年の実測値

平年値：平成29年～令和3年の5年間の平均値。ただし、ふくまるSLの平年値は、平成29年～令和2年はふくまるのデータを使用した。

表2 移植時期・品種別の玄米外観品質（龍ヶ崎市）

移植時期 (月日)	品 種	整粒歩合 (%)			青未熟粒 (%)			乳白粒 (%)			心白粒 (%)			背白粒 (%)			基白粒 (%)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
4/27	あきたこまち	75.4	-2.4	+6.8	1.5	-0.1	-0.2	7.8	+6.5	+4.4	0.8	-1.1	-16.2	6.1	-1.1	-6.2	1.7	-5.5	-1.2
			(77.8)	(68.6)		(1.6)	(1.7)		(1.3)	(3.4)		(1.9)	(17.0)		(7.2)	(12.3)		(7.2)	(2.9)
	ふくまるSL	80.9	-11.5	+6.1	2.7	+0.4	+0.2	5.6	+3.9	+2.4	0.3	-0.6	-8.2	0.3	-2.0	-0.5	0.6	+0.4	±0
			(92.4)	(74.8)		(2.3)	(2.5)		(1.7)	(3.2)		(0.9)	(8.5)		(2.3)	(0.8)		(0.2)	(0.6)
	コシヒカリ	50.2	-22.5	-17.8	0.4	-1.0	-1.5	21.7	+7.2	+14.0	0.7	±0	-15.8	6.1	+1.6	+1.0	11.2	+6.4	+9.1
			(72.7)	(68.0)		(1.4)	(1.9)		(14.5)	(7.7)		(0.7)	(16.5)		(4.5)	(5.1)		(4.8)	(2.1)
5/6	コシヒカリ	68.8	-2.5	-0.8	0.6	-1.4	-1.7	12.9	+0.1	+6.1	0.6	+0.2	-12.8	2.7	-3.0	-2.0	4.2	-3.7	+1.8
			(71.3)	(69.6)		(2.0)	(2.3)		(12.8)	(6.8)		(0.4)	(13.4)		(5.7)	(4.7)		(7.9)	(2.4)

移植時期 (月日)	品 種	腹白粒 (%)			その他 (%)		
		本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
4/27	あきたこまち	0.1	-0.4	-0.6	7.1	+1.3	+5.5
			(0.5)	(0.7)		(5.8)	(1.6)
	ふくまるSL	1.3	+0.1	-8.8	7.8	+6.7	+6.6
			(1.2)	(10.1)		(1.1)	(1.2)
	コシヒカリ	2.8	+2.0	+2.1	7.8	+5.4	+6.8
			(0.8)	(0.7)		(2.4)	(1.0)
5/6	コシヒカリ	4.2	+4.1	+3.2	5.7	+3.5	+4.3
			(0.1)	(1.0)		(2.2)	(1.4)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 玄米外観品質は目視による調査。その他は、被害粒・着色粒・死米等を合計したもの  
複合的に白未熟粒が発生したため、数値の合計が100を超えている

注3) 倒伏程度：0（無）～5（甚）の6段階評価 注4) 平年値：平成29～令和3年の5年間の平均値

【栽培概要】

1. 苗質：稚苗

2. 植え付け本数：5本/株

3. 栽植密度 あきたこまち・ふくまるSL 18.5株/m<sup>2</sup>、コシヒカリ 15.2株/m<sup>2</sup>

4. 基肥量 あきたこまち N：P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>：K<sub>2</sub>O = 0.7：0.7：0.7(kg/a)

ふくまるSL N：P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>：K<sub>2</sub>O = 0.8：0.8：0.8(kg/a)

コシヒカリ N：P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>：K<sub>2</sub>O = 0.6：0.6：0.6(kg/a)

5. 追肥時期および追肥施用量

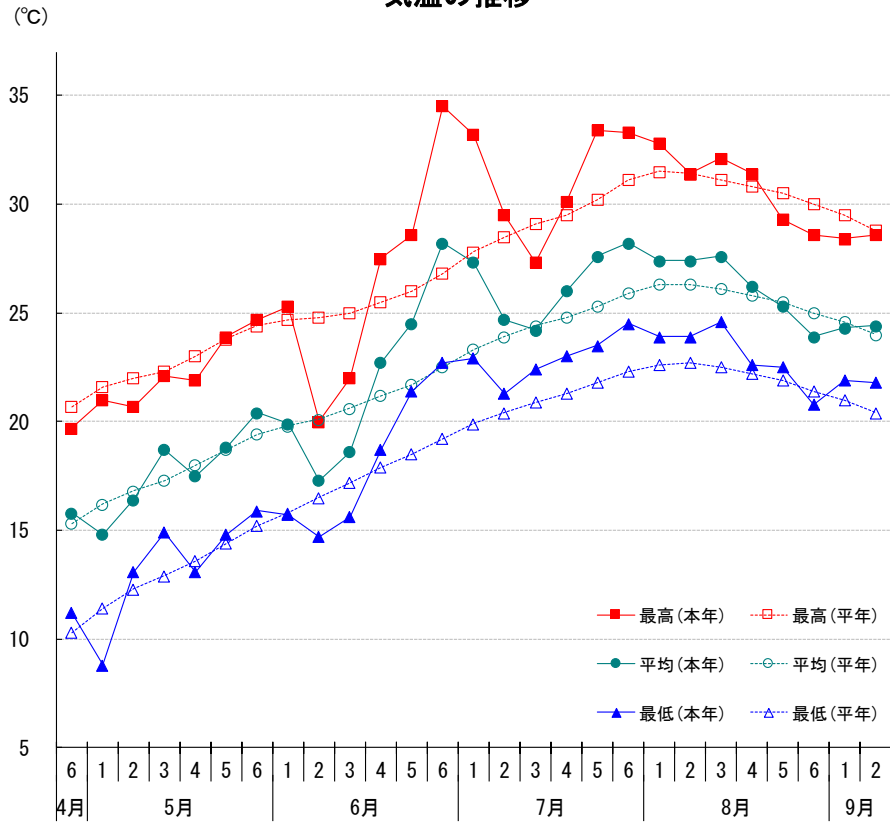
(4月27日移植) あきたこまち 6月27日 N：K20 = 0.3：0.3(kg/a)

ふくまるSL 6月27日 N：K20 = 0.4：0.4(kg/a)

コシヒカリ 7月1日 N：K20 = 0.3：0.3(kg/a)

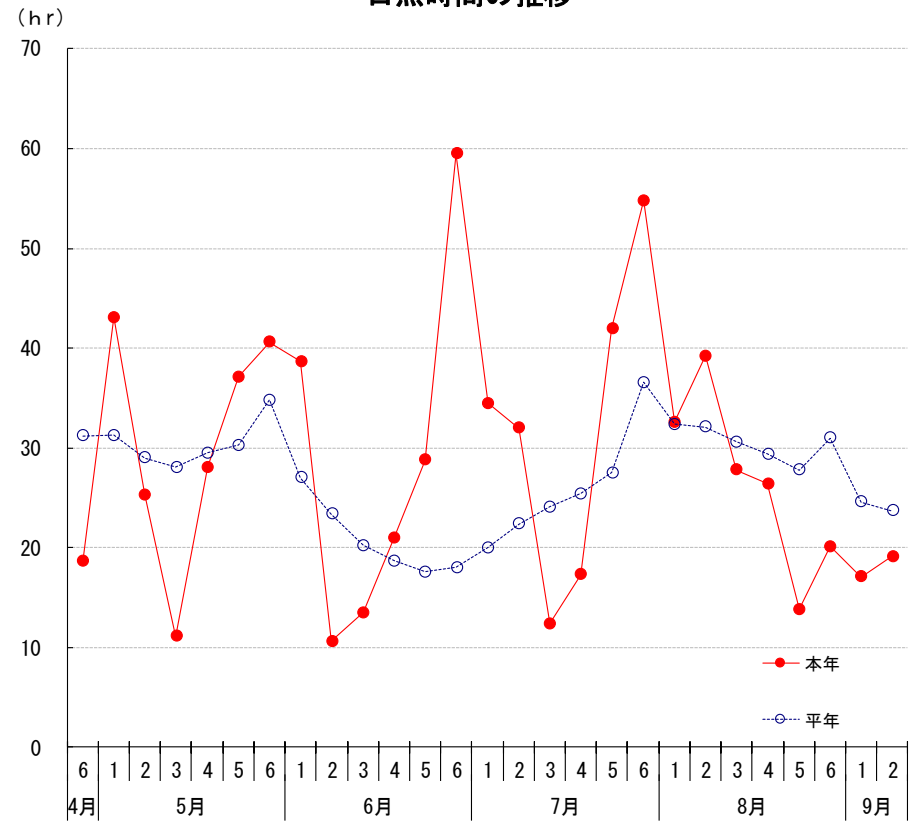
(5月6日移植) コシヒカリ 7月11日 N：K20 = 0.3：0.3(kg/a)

### 気温の推移



注) 平年値:平成28年~令和2年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

### 日照時間の推移



注) 平年値:平成28年~令和2年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成